



発行所 近畿空調工業協同組合 大阪市北区神山町8番22号(梅電ビル) 電話(6312)0466-5508番



「専門工事業イノベーション」の認識と実践による「経営革新」の取組み

理事長 一宮 吾郎



先月の賀詞会も御来賓の皆様を始め協力業者、登録業者ならびに組合員の方々

が多数ご出席頂き、心より厚く御礼申し上げます。旧年中は当組合の諸活動に対し、格別なるご指導、ご鞭撻、ご協力を賜わり、ありがとうございます。昨年、新世紀の幕開けを、希望を持ってスタートを致しましたが、結果としては、残念ながら景気はバブル崩壊以来の長引く経済不況により、一向に明るさの見えない、大変厳しい年であったと思えます。昨年四月に、森政権に変わり小泉新政権が誕生し、「聖域なき構造改革なくして景気回復なし」を旗印に発足致しました。が、その最中、九月に米国における同時多発テロが発生し、それに対するアフガニスタンへの報復攻撃の開始、炭素菌騒動、何時までも続くパレスチナとイスラエルの中東紛争、等々、国内では自衛隊の後方支援、狂牛病の発生に伴う国会審議のあり方、さらには外務省のゴタゴタなど、様々な問題が山積し、それらの衝撃の大きさが、経済の先行き不透明感をより一層、増大させたという、大変な年ではなかったでしょうか。



賀詞交歓会で挨拶する一宮理事長

そこに来て我々が属する建設業界にあっても、ゼネコン、サブコンで民事再生手続きの申請という事態が頻りに発生し、景気はますます深刻化の度合いを増し、デフレスパイラル現象は一層高まり、受注金額の減少から業界の体質が、さらに劣化している状況にある

- 平成13年7月
- 4日 教厚委員会
 - 12日 全夕連総会
 - 15日 技能検定実技試験
 - 16日 教厚委員会
 - 30日 機関紙第63号発行
 - 18日 技能士会役員会
- 平成14年1月
- 21日 夕協連理事会
 - 25日 常務会 第一七二回
 - 2日 理事会
 - 2日 検定学科講習
 - 29日 全員協議会 講演会
 - 6日 総務委員会 常務会
- 平成14年2月
- 9日 技能検定合格発表
 - 10日 全夕連役員会
 - 27日 工賃委員会 第一七三回理事會
 - 2日 三団体懇談会
 - 17日 教厚委員会 常務会
 - 17日 技能士会役員会
 - 17日 第一七四回理事會
 - 7日 新年挨拶廻り
 - 22日 賀詞交歓会
 - 26日 総務委員会 常務会
 - 26日 技能士会役員会

NKK(日本鋼管) ダクト用NKK亜鉛鉄板
亜鉛鉄板・カラー鉄板・表面処理鋼板
ステンレス・一般鋼材
ダクト用高級化粧鋼板 **ヒシメタル**

NKKグループ エヌトレ薄板建材

エヌトレ西部薄板建材株式会社
〒550-0012 大阪市西区立売堀4-5-27
シティビル阿波座
TEL: (06) 6532-1107 FAX: (06) 6533-9857

日板/小池KADシステムとダイテック社のCADwe'IIによるCAD-CAM一貫システム

NCコントロール装置バージョンアップ
HYBRID D200 新発売

日本鐵板株式会社
大阪支店 〒541-0041 大阪市中央区北浜3-6-13 (日土地屋橋ビル)
TEL (06) 6203-5691

新日鉄亜鉛鉄板、月星印亜鉛鉄板
日板ファブリダクト、日板フランジその他
= 日本鉄板指定問屋 =

株式会社 大塩

本社 ☎581-0035 八尾市西弓削1丁目5番地
滋賀支店 ☎520-3041 滋賀県栗太郡栗東町出庭689-1
尼崎営業所 ☎661-0041 尼崎市武庫の里2丁目19番1号

☎八尾0729(49)7181代表
ファクシミリ0729(48)1223
☎東東0775(53)4481代表
ファクシミリ0775(53)9835
☎大阪06(6431)1192
ファクシミリ06(6433)3804

亜鉛鉄板・一般鋼材

建材製品 住友金属 日本鋼管
全 般 **NKK**

株式会社 奥村幸次商店

本社 大阪市都島区都島本通1-6-18 TEL 06(6928)3161(代)
FAX 06(6928)3168
奈良 橿原市今井町3-12-6 TEL 07442(4)3838
FAX 07442(5)3448
泉州 泉佐野市日根野6454-8 TEL 0724(63)4835
FAX 0724(63)2695

近畿空調工業協同組合
ホームページ: URL
<http://www.kansai.ne.jp/kdk/>
e-mail: kduct@silver.ocn.ne.jp

近畿ダクト板金技能士会
<http://www.kansai.ne.jp/kdk/ginousi/>

D-netは空調工業の専門ネットワークです
<http://www.open-e.co.jp/dnet/>

1級14名、2級10名 技能検定試験に合格

平成十三年前期の「ダクト板金作業技能検定試験」合格発表が平成十三年十月九日に行われ、近畿ダクト板金技能士会関係の合格者24名(1級14名、2級10名)が晴れて技能士会の仲間入りをするようになりました。合格者は次記の各氏(順不同、敬称略)

△1級技能士▽
△小山 正之(広田工業)
△上田 浩一(サンコー工業)
△若田 隆志(同)
△杉浦 光俊(柳ヤブサダイナミック)
△戸上 政昭(同)
△杉浦 健一(同)
△木本 登(同)
△木房 伸浩(サンエス工業)
△菅野 敏也(南畑中飯金工作所)
△岩谷 成久(同)

△2級技能士▽
△中村 昭一(柳ヤブサダイナミック)
△金子 裕明(山城設備工業)
△増田 浩大(柳仁川製作所)
△竹中 伸一(柳三和製作所)
△園内 隆幸(サンコー工業)
△長富 和雄(南長富設備)

▽板敷 武(南板敷板金工業)
▽竹村 健二(サンエス工業)
▽谷口 慎郎(同)
▽林 義弘(南長富設備)
▽中野 靖(柳レイダ)

▽米倉 光成(同)
▽浜田 高志(柳仁川製作所)
▽湊 智浩(南徳川ダクト)

入会のごあいさつ

(株)モトユキ 松永 元之

このたび、近畿空調工業業協同組合に入会させていただきます。これまで(株)モトユキで創業して以来、工業用刃物の専門メーカーとして新商品開発・販売体制の確立へと拡充してまいりました。

昭和六十年に業界初の金属用チップソーを開発し、昭和七十年に業界初の「グローバルソー」の商標で高い評価と信頼を得ることが出来ました。

また、平成十三年には「イヤモンドチップソー」として業界初のトップデザイン賞を受賞することが出来ました。

経営事項審査申請における 技術職員等の在籍、完成工事高の確認方法の改正 (通知) 大阪府建築都市部建築振興課長

平素は、本府建築都市行政の推進にご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。さて、経営事項審査制度は適切な公共工事の施工を確保する上で、重要な役割を果たしているところであります。

しかしながら、今日、経営事項審査において、公共工事の入札参加資格を有利に進めるために完成工事高等を不当に高く申請する等の不誠実な行為が見受けられます。

このため、平成十三年二月から立入検査を実施しているところですが、経営事項審査についてより一層公正・厳格な審査が強く求められております。

つきましては、技術職員等の在籍、完成工事高の確認方法を平成十四年四月申請から、改正することになりましたのでお知らせいたします。

また、お手数ですが、この趣旨をご理解いただき、貴団体の機関紙に掲載する等、周知方よろしくお願ひ申し上げます。

技能検定試験を受けるにあたり、一番実感したこととして、まず自分自身の技術の未熟さを覚えることから始まりました。

習あるのみだという思いで取り組みましたが、全く思うように出来ないうちに、社長を始め先輩社員から指導を受けることになりました。さすがに経験豊富な先輩方は、早き、道具の使い方、身のこなし方、すべてにおいて違い、感心したことを思い出しています。

また現在、大半が機械化されていて、本当の技術力を身に付ける環境が少ないことに気付いたこと、どうすれば自分自身の技術力を向上させることができるのか考えさせられたことあり、これも、技能検定試験を受けることにより解ったこと、いろいろな意味で自分にとっていい機会だったと思います。

今回身に付けたことは、少しばかりですが自信にもなりましたので、仕事でも生かしていきたい、今後一級技能士を受講する際には、今回のような苦労をしないで仕事に取り組んでいきたいと思っております。

大塚政法則

技能検定試験を受けて
技能検定成績優秀者
(株)西村工作所

さて、平成十三年二月から立入検査を実施しているところですが、経営事項審査についてより一層公正・厳格な審査が強く求められております。

つきましては、技術職員等の在籍、完成工事高の確認方法を平成十四年四月申請から、改正することになりましたのでお知らせいたします。

また、お手数ですが、この趣旨をご理解いただき、貴団体の機関紙に掲載する等、周知方よろしくお願ひ申し上げます。

AIRSOX® エアソックス

AIR SOXは
デンマークで開発された
自然対流の原理を
利用した新しい
冷暖房システムです。

株式会社 **オーツカ**

本社：〒140-0004 東京都品川区南品川1-7-19
TEL:(03)3472-1201
TEL/FAX:(03)3472-1209

名古屋支店：〒471-0838 愛知県豊田市中野ヶ丘4-51-3
TEL:(0565)29-2284 FAX:(0565)29-2283

大宮支店：〒534-0002 大阪府東淀川区大東町1-13-27
TEL:(06)6923-0701 代表 FAX:(06)6923-0886

九州支店：〒811-0117 福岡県鞍馬郡新宮町上府前1592
TEL:(092)962-3661 代表 FAX:(092)963-0511

仕様	材質	製造可能径	最大寸法(本)	形状	色	色
Qタイプ	ポリエチレン	100φ-1600φ	5M	丸(2)半円(H)	白、黄、赤、青	
Lタイプ	塩ビシート	100φ-1600φ	5M	丸(2)半円(H)	白、黄、青	

フジパイラー(亜鉛引・ステンレス)
フジフレキ(アルミ・ステンレス・鉄)
フジレックス(消音・保温フレキ)

フジモリ産業株式会社

大阪市中央区備後町3-4-1 山口玄ビル
TEL 06-6228-3861 FAX 06-6228-3873

組立パネルチャンパー・フィルターケース
各種ダンパー・吹出口・1.6t製品

SAFETY TOTAL MAKER FIRE SMOKE DAMPER

SANKO CO.,LTD.

三幸株式会社

〒534-0013 大阪市都島区内代町1丁目12-27
TEL・FAX (06)6953-1599

各種フード・厨房・空調工用副資材製造販売
ガラスロンドクト用カッティングマシン製造販売

株式会社 ジャパンクリエイト

営業所 大阪府八尾市西弓削2-83-3
TEL (0729)49-9238・48-0177
FAX (0729)49-7165

“KLIF” 信頼のブランドが品質を保証します。
クリフ NEW ACCESS DOORS

クリフ株式会社

本社 〒188-0012 東京都西東京市南町6-7-17
TEL 0424-61-2777 FAX 0424-61-4876

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-6-13 (新大阪御幸ビル6階)
TEL 06-6303-0764 FAX 06-6305-1985

- 空調ダクト機械
- ダンパー、吹出口
- スパイラルダクト
- キャンパス、リボンパッキン
- フレキシブルダクト
- 消耗品一式
- フード、フィルター
- 共板フランジダクト成型機 TFD

深川機械販売(株)大阪営業所
大阪柏原0729-62-1786代表

本社 川口
営業所 札幌、仙台、新潟、本庄、東京、静岡、福岡、鹿児島

機械設備工事共通仕様書のうち 平成9年度仕様からの変更点等

平成13年度 国土交通大臣官房官庁官務部監修 機械設備工事共通仕様書(抄)より主な部分を抜粋してあります。**太文字**は、平成9年度仕様からの変更点または注目仕様です。

第3編 空気調和設備工事

第2節 ダクトの製作及び取付け

2.2.2 アングルフランジ工法ダクト

2.2.2.1 板の継目

(1)ダクトのかどの継目は、2箇所以上とし、ただし、長辺が750mm以下の場合は1箇所以上とし、ピッチはゼ又はボタンパンチスナップはゼとする。

2.2.2.4 ダクトの補強

(1)表3.2.5及び表3.2.6による形鋼補強とし、補強形鋼の製作及び加工は、上記ダクトの接続に準ずる。取付け方法は、リベットに替えてスポット溶接としてもよい。また、間隔はリベットの間隔による。なお、施工要領は標準図(施工35)による。

表3.2.5 ダクトの横方向の補強 単位mm

ダクトの長辺	山形鋼寸法	最大間隔	山形鋼取付用リベット	
			最小呼び径	リベットの最大間隔
(250を超え、750以下)	25×25×3	925	4.5	100
750を超え、1,500以下	30×30×3	925	4.5	100
1,500を超え、2,200以下	40×40×3	925	4.5	100
2,200を超えるもの	40×40×5	925	4.5	100

注()内は低圧ダクトには適用しない。

表3.2.6 ダクトの縦方向の補強 単位mm

ダクトの長辺	山形鋼寸法	取付箇所	山形鋼取付用リベット	
			最小呼び径	リベットの最大間隔
1,500を超え、2,200以下	40×40×3	中央に1箇所	4.5	100
2,200を超えるもの	40×40×5	中央に2箇所	4.5	100

注 高圧1,高圧2 ダクトの場合、1,500を1,200に読み替える。

(2)幅又は高さが450mmを超える保温を施さないダクトには、間隔300mm以下のピッチで補強リブを入れる。

2.2.2.5 ダクトの吊り及び支持

(1)横走りダクトの吊りは棒鋼吊りとし、その吊り間隔は3,640mm以下とする。なお、横走りダクトの吊り金物は、表3.2.7によるものとし、振動の伝播を防ぐ必要がある場合は防振材を取り付ける。吊り金物の形鋼の長さは、接合用フランジの横幅と同じ寸法とする。

(2)横走り主ダクトには、標準図(施工15)による形鋼振れ止め支持を行うものとし、その取付間隔は12mmとする。なお、壁貫通等で振れを防止できるものは貫通部と棒鋼吊りをもって形鋼振れ止め支持とみなしてよい。

(3)立てダクトには標準図(施工15)による形鋼振れ止め支持を行うものとし、各階1箇所以上支持する。なお、立てダクトの支持金物は、表3.2.7によるものとし、振動伝播を防ぐ必要がある場合は防振材を取り付ける。

表3.2.7 ダクトの吊り金物及び支持金物 単位mm

ダクトの長辺	棒鋼吊り金物	
	山形鋼寸法	棒鋼
750 以下	25×25×3	呼び径 M10又は9
750を超え、1,500以下	30×30×3	呼び径 M10又は9
1,500を超え、2,200以下	40×40×3	呼び径 M10又は9
2,200を超えるもの	40×40×5	呼び径 M10又は9

注: ダクトの周長が3,000mmを超える場合の棒鋼呼び径は、強度を確認のうえ選定する。

2.2.3.5 ダクトの補強

(1)補強は表3.2.11により、施工要領は標準図(施工39)による。

表3.2.11 (コーナーボルト工法)ダクトの横方向の補強 単位mm

ダクトの長辺	補強材寸法	最大間隔
450を超え、750以下	25×25×3	1,840
750を超え、1,500以下	30×30×3	925

(2)幅又は高さが450mmを超える保温を施さないダクトには、間隔300mm以下のピッチで補強リブを入れる。

経営革新提案

近畿空調工業協同組合

組合員各位 提案

近畿空調工業協同組合は、社会性の高い環境に貢献する協同組合経営革新を提案した。早急に理事会に計り、プロジェクトを立ち上げる予定。

この事業は、組合員から排出される端材スクラップを活用し、組合員全員のアイデア・技術などを駆使し、組合員が必要とする新しい発想の商品開発を行なう。また、出来上がった商品は組合員に販売される。収益は事業の運営活動費に充当され、余剰金は利用配分により配当として還元される。従来スクラップとして処理費用を払い処分されていた端材はリユース(再利用)し組合員会社の定年退職者等(雇用の創出)が製造に当たり商品化され、廃棄材をリデュース(減量化)し最終的に残ったスクラップは製造メーカに戻され原料としてリサイクル(再利用)される完全な環境循環型の事業となり4月スタートを目指すこととなった。

この事業の特徴は、同組合員の抱える諸問題である廃棄材処理と定年者の雇用問題、環境問題、非組合員との差別化、コスト問題、等を組合員の経験とアイデアと技術により解決させる経営革新で協同組合の社会的な地位の向上と、創造と創出により業界の活性化を計りたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

開発チーム

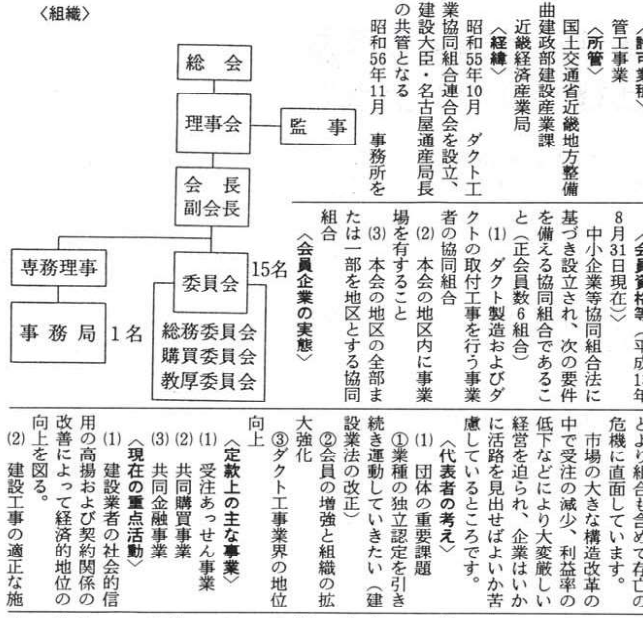
ダクト工業協同組合連合会

会長 一宮 吾郎

略称: ダ協連

〈住所・電話番号〉
〒530-0026
大阪市北区神山町8-1
2 梅電ビル
206-6312-104
6 FAX 06-6312-5508
2-5508

〈許可業種〉
管工事業
〈所管〉
国土交通省近畿地方整備
建設部建設産業課
近畿経済産業局
〈経緯〉
昭和55年10月 ダクト工
業協同組合連合会を設立、
建設大臣・名古屋通産局長
の共管となる
昭和56年11月 事務所を
名古屋から関西へ移転
昭和57年12月 許可庁が
名古屋通産局より近畿通産
局へ移管
昭和62年2月 建設業法
第27条の33により建設大臣
に届出
〈会員資格等(平成13年
8月31日現在)〉
中小企業等協同組合法に
基づき設立され、次の要件
を備える協同組合であること
(1) 正会員数6組以上
(2) ダクト製造およびダ
クトの取付工事を行う事業
者の協同組合
(3) 本会の地区内の全部ま
たは一部を地区とする協同
組合
〈会員企業の実態〉
15名
専務理事 1名
事務局



建設需要や設備投資の落
ち込みによる経済は打ち続
く不況のもと我々の業界も
戦国時代と言われるように
縮小するパイをめぐる価格
の低落は目を覆う有様で、
熾烈な競争環境に企業はも
とより組合も含めて存亡の
危機に直面しています。
市場の大きな構造改革の
中で受注の減少、利益率の
低下などにより大変厳しい
経営を迫られ、企業はいか
に活路を見出せばよいか苦
慮しているところです。
〈代表者の考え〉
(1) 団体の重要課題
①業種の独立認定を引き
続き運動していきたい(建
設業法の改正)
②会員の増強と組織の拡
大強化
③ダクト工業界の地位
向上
〈定款上の主な事業〉
(1) 受注あせせん事業
(2) 共同購買事業
(3) 共同金融事業
〈現在の重点活動〉
(1) 建設業者の社会的信
用の高揚および契約関係の
改善によって経済的地位の
向上を図る。
(2) 建設工事の適正な施
工確保を図る。
(3) 建設工事の施工技術
の向上および価格の安定を
図る。
(4) 建設工事需要者に対
し、業者の紹介、あせせん
の便宜を図る。
(5) 技術開発、技術者お
よび技能者の養成、機械化
の推進等経営の合理化に貢
献する。
(6) 建設業者間の公正な
合理化、近代化を図る。
競争秩序の維持を図る。
(7) 組織の拡大強化を図
る。
(8) 良質な国内労働力の
確保に努め、企業体質の合
理化、近代化を図る。

〈住所・電話番号〉
〒170-0002
東京都豊島区東池袋3-3
1-1 Yビル2階
〈許可業種〉
管工事業
〈所管〉
国土交通省総合政策局建
設振興課
〈経緯〉
昭和50年12月 任意団体
全国ダクト工業団体連合会
を設立
昭和51年11月 建設業法
第27条の33により建設大臣
に届出
〈会員資格等(平成13年
5月31日現在)〉
〈会員資格等(平成13年
5月31日現在)〉
空調ダクトの製作および
取付工事を行う事業者の団
体(所属企業数560社)
〈会員企業の実態〉
(1) 正会員:ダクトの製
作および取付工事業とす
る者
(2) 賛助会員:亜鉛鉄板
メーカー、ダクト部品メー
カー

食生活改善の10カ条

①ご飯をきちんと食べよう
ご飯は食生活の土台。ご
飯を主食にすれば季節の野
菜や魚介類が多い食事にな
ります。

②醗酵食品を常に食べよ
日本人が、ご飯・みそ汁
・漬けものを組み合わせて
きたのは、伝統的な知恵と
言えます。これらの食品
は、きちんと醗酵した質の
良いものを選びましょう。

③パンの常食はやめよう
パンは、よほど選ばないと、
砂糖や油脂だらけで、

④液体でカロリーを摂ら
ない
かむ必要のない液体でカ
ロリーを摂るのはよくあり
ません。炭酸飲料・清涼飲
料・乳酸菌飲料・スポー
ツ飲料はさげましょう。水
などを中心に、動物性食品
よりも多く摂るようにしま
しょう。

⑤未精製のご飯を食べよ
⑥副食は季節の野菜を中
心に
旬の野菜・海藻・いも類
などを中心に、動物性食品
よりも多く摂るようにしま
しょう。

⑦動物性食品は魚介類を
中心に
季節の魚介類を中心とし
て、時々卵で補うようにし
ます。肉・食肉加工品・乳
製品などは極力減らした
いものです。

⑧砂糖、油脂の摂り過ぎ
に注意
砂糖入りの菓子類、飲料
水などは極力摂らないこ
と。油脂の摂り過ぎにも注
意(「参考資料」粗食のすず
め)(「東洋経済新報社」)

粗食のおすすめ

①飯・野菜・魚介類を



健康

KDK 近畿空調工事業協同組合組合員 (50音順)

- | | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>〈大阪府〉</p> <p>有元プラント工業(株)
0722-22-1286</p> <p>(有)稲数鋳金工作所
0722-35-1103</p> <p>(株)稲津空研工業
06-6951-2891</p> <p>大島工業(株)
0729-65-0871</p> <p>(株)川戸製作所
06-6922-0461</p> <p>関西中央ダクト(株)
0726-54-5212</p> <p>(株)北村工作所
06-6478-2023</p> <p>サンエス工業(株)
072-845-1557</p> <p>三輝工業(株)
06-6475-5156</p> <p>(株)三建設備製作所
06-6340-2689</p> <p>サンコー工業(株)
0726-53-6330</p> | <p>(株)三和製作所
06-6779-0012</p> <p>(株)新成製作所
06-6334-4782</p> <p>大都工業(株)
06-6922-3626</p> <p>(株)竹本設備
06-6863-3329</p> <p>(株)タナベ工業
06-6340-6882</p> <p>(株)谷工作所
0726-75-3027</p> <p>田丸産業(株)
06-6531-6661</p> <p>土井池設備工業(株)
072-884-2821</p> <p>(有)徳川ダクト
06-6731-4618</p> <p>富永工業(株)
06-6473-0361</p> <p>(株)西村工作所
06-6332-1243</p> | <p>花松設備工業(株)
0729-81-1481</p> <p>(有)富士設備社
06-6997-4639</p> <p>(株)牧鋳金工作所
06-6333-5541</p> <p>増田工業(株)
06-6935-3556</p> <p>(有)マルニ工業
0726-53-3526</p> <p>(株)三好板金工作所
06-6329-4745</p> <p>(株)森空調設備
06-6340-6334</p> <p>湯浅鋳金工作所
06-6328-2166</p> <p>レイワ工業
0722-29-1924</p> | <p>〈兵庫県〉</p> <p>(株)浅井工業
078-681-2930</p> <p>エアシステム(株)
0792-23-8505</p> <p>大阪マイクロダクト(株)
0727-84-3138</p> <p>(有)長田ダクト工業
078-741-8692</p> <p>(株)仁川設備
0797-72-3020</p> <p>西日本工業(株)
06-6492-9223</p> <p>日新工業(株)関西営業所
0798-39-1087</p> <p>(有)畑中鋳金工作所
078-441-4341</p> <p>(有)藤川鋳金工業所
0792-37-1514</p> <p>(株)三木ダクト工業
0794-83-0824</p> <p>(株)ヤブサダイナミックス
06-6401-5671</p> | <p>〈京都府〉</p> <p>昭栄設備工業(株)
075-631-3260</p> <p>ホーセック(株)
075-931-6661</p> <p>(株)桃陽鋳金
075-601-1355</p> <p>(有)森本鋳金工業所
0774-21-2301</p> <p>山城設備工業(株)
0774-23-3401</p> <p>〈奈良県〉</p> <p>東伸工業(株)
0745-73-5656</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|